

### 昼も夜も大騒ぎの2日間 久留米たまがる大道芸

11月16日と17日、久留米たまがる大道芸が開催されました。今回で6回目の開催です。会場は、西鉄久留米駅から久留米ほとめき通り商店街を抜け、久留米シティプラザの六角堂広場など9カ所。18組の芸人が自慢の芸で観客を魅了しました。



夜会には芸人たちを囲むように大勢の観客が

ほのぼのとした時間など、個性豊かなパフォーマンスが繰り広げられました。16日の六角堂広場での夜会には、芸人が集結。芸人同士のコラボレーションや、観客と一体となった演出は、会場を沸かせました。会場に来ていた岡宏行さん(野伏間)は、「舞台上と一緒に上がって、芸人さんのパフォーマンスを間近に見られたのが面白かったです。来年もまた来てみたいですね」と話していました。



子どもたちも奇想天外な芸人に興味津々



長い衣をはためかせて商店街を優雅に歩く HARO

### 夜の合戦に歓声 虫追い祭り

11月16日に田主丸町の巨瀬川で、五穀豊穡を願う「虫追い祭り」が行われました。源平の合戦に由来し、約300年の歴史があるといわれる伝統行事で、3年に1度開催されます。JAにじ田主丸地区青年部の約100人の男たちが、竹とわらで作った2体の武者人形と高さ約3mの馬を操り、人形同士をぶつけ合う激しい戦いを繰り広げると、観客から大きな歓声が上がりました。



かがり火に照らされた川の中で水しぶきを上げて戦いました

### 世界で活躍する2人が呼び掛け 一日消防長・消防団長に就任

11月10日、将来のオリンピック選手として期待されている南筑高校3年で柔道部の古賀若菜さんと、祐誠高校3年で自転車競技部の内野艶和さんが一日消防長・消防団長に就任しました。久留米広域消防本部で辞令交付式や、はしご車試乗などを体験しました。ゆめタウン久留米などで防火防災意識の普及啓発のため、買い物客や子どもたちに呼び掛けました。



笑顔で呼び掛ける古賀さんと内野さん(左)

### 市政の動き

#### 久留米出身 流選手に スポーツ功績賞

ラグビー日本代表のユニフォームを着たくるっぱのぬいぐるみをプレゼントされた流選手



久留米市は、ラグビーワールドカップ2019日本大会に出場し、日本代表初のベスト8進出に貢献した流大選手にスポーツ功績賞を贈りました。11月8日に市役所を訪れた流選手は、多くの市民や職員から割れんばかりの拍手で出迎えられました。小学2年生の時に地元のラグビーチーム「りんどうヤングラガーズ」に所属し、ラグビーの楽しさを知った流選手。牟田山中学校を卒業後は、荒尾高校に進学し、本市から

通学していました。現在はサントリイサンゴリアスに所属。子どもの頃からW杯に出場するのが夢だった。試合前はプレッシャーで眠れないこともあったけど、パブリックビューイングで応援してくれるみんなの様子を見て励みになった。2023年のW杯にも出場し、今大会以上の成績を収められるように精進したい」と語りました。◎体育スポーツ課 (☎0942・30・9226、FAX 0942・38・2259)

#### 豪雨対策を検討 プロジェクト結成

久留米市は、今年の豪雨で明らかになった課題を検証し、対策を検討する庁内プロジェクトチームを設置しました。来年6月までに対応方針と短期的対策をまとめます。委員長の森望副市長は、初回会議で「全国的な事例を参考にしながら総合的に検討を進めま



溢水して浸水した筒川沿いの道路

#### 自殺対策を促進 計画策定後初会議

自殺に追い込まれる人一人でも減らすため、久留米市は「自殺対策計画」を3月に策定。今年度から計画に基づいた取り組みを進めています。11月12日、医療・福祉・教育関係など47団体で構成する自殺対策連絡協議会を開催。計画策定や地域と連携した取り組みなどを報告。推進体制などを確認しました。◎保健予防課 (☎0942・30・9728、FAX 0942・30・9833)



連絡協議会には40団体の代表が出席しました

市ホームページ  
自殺対策計画へ  
詳しくはQRコード